



ウミウシ

中野理枝作 豊田直之写真 福音館書店

サンゴやカイメンなどにおおわれた海底^{かいてい}。その中^{なか}をゆつくり、ゆつくりと、這^はっている生きものがいます。ウミウシです。磯^{いそ}の浅^{あさ}いところや、潮^{しほ}だまりにもいます。

紺色^{こんいろ}、水色^{みずいろ}、青^{あお}、緑^{みどり}、黄色^{きいろ}、赤^{あか}…。ウミウシの色^{いろ}は、とてもきれい。丸^{まる}い、細^{ほそ}長い、とげとげのあるもの、つるんとしたものの…。形^{かたち}もさまざまです。

見^みた目^めからは想像^{そうぞう}しにくいけれど、ウミウシは巻^まき貝^{がい}の仲間^{なかま}です。貝殻^{かいがら}をぬいだ貝^{かい}、それがウミウシです。

写真^{しやしん}の美^{うつく}しさに驚^{おどろ}きながら、ウミウシに詳^{くわ}しくなれる本^{ほん}です。

